

備前市事務事業評価表

(平成18年度事業)

事務事業名	商業振興事業	コード	04-02-02-01	
		担当課・係	商工観光課 商工労政係	
		担当者	山台 智子	
事業実施期間	S46~		電話	0869-64-1832
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目(基本施策)	起業と創造が支えるまちづくり		
	小項目(施策)	商業(魅力的な商店街の創出)		

事業について	
目的 (何のために)	商業振興に取り組むことにより、備前市の東備地域の拠点都市としての商業的發展を図る。
対象 (誰・何を対象に)	市内商店街組合、商業者グループ、商工会関係団体等
内容	商業振興のための事業として、都市商業ゼミナール等の実施、関係協会への負担金、及び商業振興対策事業に対する補助を実施する。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
負担金等件数	2 件	2 件	
商業ゼミナル参加者数	60 人	66 人	
国際経済交流セミナー開催数	17 回	20 回	

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	136	国庫補助金等		直接事業費	143	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	4,158	受益者負担		人件費	3,152	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	4,294	一般財源等	4,294	合計	3,295	一般財源等	3,295	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.50 人	0.32 人	
結果指標名	商業ゼミナル参加者数	商業ゼミナル参加者数	
結果指標量	60	66	
単位	人	人	
対前年比	-	110.00%	0.00%
活動にかかるコスト	4,294,000 円	3,295,000 円	
単位当たりコスト	71,567 円	49,924 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	都市商業ゼミナール、経済セミナー等の研修参加により商業振興につなげる。		
成果指標名	商業ゼミナル参加者数	式又は説明	岡山県都市商業ゼミナル参加者数
成果指標量	17年度 60	18年度 66	
対前年比	-	110.00%	0.00%
到達目標値	80(人)	到達目標年度	20年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>		C
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等:	商業振興に取り組むことにより、備前市の東備地域の拠点都市としての商業的發展を図ることは妥当である。	
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である		
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である		
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	関係団体と協力をしながら、効率的な事業実施を図る。	
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である		
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている		
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	有効性評価 <A~E> C 課題認識	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	今後も積極的に情報提供を行い、有効な事業の実施を図る。		

平成19年度の状況		説明 今年度も積極的な情報提供に努めながら、引き続き事業を進めていく。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量 80(人)	結果指標量 80(人)

総合評価	市の商業振興につながる有効な事業と認められるので、効率的に事業を実施していく。	評価区分 <A~E> C
------	---	--------------

平成20年度以降の方向性		平成19年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	負担金の見直し	随時	経費の節減